

商業科「課題研究」学習指導案

広島県立広島商業高等学校

教諭 佐藤 潤

教諭 山田 祥久

本学習指導案のポイント（高校教育指導課指導主事 山村 聡）

本学習指導案では、「お金」に係る学習を通して、リスクマネジメントの意義や必要性及びリスクマネジメントに対する望ましい心構えや考え方について思考を深めることをねらいとしている。リスクマネジメントを自分事としてとらえるために、自分自身で作成したライフプランを前提として学習活動を行うなど、本時の目標達成に向けた指導の工夫が見られる。

- 1 実施日：令和元年10月23日（水）5時間目：13時25分～14時15分（50分）
- 2 学年・学級：3年 課題研究（ファイナンス講座）選択者 全学科：男子11名、女子12名、計23名
- 3 単元名：私たちのリスクマネジメント

4 単元について

(1) 単元観

高等学校学習指導要領商業 科目「課題研究」の「2 内容（1）調査、研究、実験」に位置付く。高等学校学習指導要領解説商業編では、本単元は、「商業科に関する科目の内容に関連した調査、研究、実験の取組が考えられる。」と記されている。

ファイナンス講座では、このうち、金融、タックス、ライフプランニング等、将来、社会人となる者にとって生活する上で避けて通れない、「お金」に係る学習に焦点を当てている。

本単元は、リスクマネジメントを扱う。生活の中で、予期せぬリスクへの対処法の一つである「保険」について学習する。

(2) 生徒観

講座開講時に実施した授業アンケートでは、「これまであまりお金に関する勉強をしたことがなかったので、興味がある。」「投資に必要な知識を得たい。」等の回答を得た。教科「商業」の学びが、役に立つ実社会につながっていると感じている一方で、将来、自分が実際に手にするお金に係る事項には、実感がないのが現状である。

このことから、各単元の学習においては、その学習内容がどのような場面で自分自身と関わるのか、明らかにしたうえで学習を進める必要があると捉えており、本単元においては、リスクマネジメントが、どのような場面が必要であり、どのような行動をしていかなければならないのか等、自分の事として考察させる必要があると考える。

(3) 指導観

本単元においては、自分の事としてイメージさせる工夫として、自分自身で作成したライフプランの作成を前提に自分自身の想定しうる未来に関連付けた学習活動を実施する。

本時では、医療保険を考察させることで、社会へのつながり、リスクマネジメントに対する望ましい心構えや考え方について深い学びにつなげたい。

また、生徒が主体的に学習に取り組めるようグループ協議等を実施することにより、言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力の育成につなげたい。

5 単元の見目

リスクマネジメントの意義や必要性について理解するとともに、リスクマネジメント対する望ましい心構えや考え方について、自分の考えを説明することができる。

6 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
・リスクマネジメントに関する諸課題について関心を持ち、リスクに対応する意義や必要性及びリスクマネジメントに対する望ましい心構えや考え方について探求しようとしている。	・リスクマネジメントの意義や必要性及びリスクマネジメントに対する望ましい心構えや考え方について思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に適切に判断し、導き出した考えを表現している。	・リスクマネジメントに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、自分自身に係るリスクの対策を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	・リスクマネジメントに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、リスク回避の方法の意義や役割を理解している。

7 単元の指導計画と評価計画 (全4時間)

次	学習内容 (時数)	評価				評価規準	評価方法
		関	考	技	知		
1	リスクマネジメントとライフプランの作成 (1時間)	◎			○	・リスクマネジメントについて自分自身のこととして関心を持つことができる。【関】 ・ライフプラン作成に必要な事項を理解している。【知】	行動観察 ワークシート
2	生命保険に対する心構えや考え方 (1時間)			◎		・生命保険の必要性について、自分自身の将来と関連付けて、おおよその金額を算出することができる。【技】	行動観察 ワークシート
3	医療保険に対する心構えや考え方 (1時間 ※本時)		◎			・医療保険に対する心構えや考え方について、自分の考えを説明できる。【考】	行動観察 ワークシート
4	自動車保険に対する心構えや考え方 これからの自分自身におけるライフプランとの付き合い方 (1時間)	◎				・ビジネスにおける望ましい人間関係構築の意義や必要性及びビジネスに対する望ましい心構えや考え方について探求しようとしている。【関】	行動観察 ワークシート

8 本時の展開

(1) 本時の目標

医療保険に対する心構えや考え方について、自分の考えを説明できる。

(2) 本時の評価規準

提示資料を基に、医療保険に対する心構えや考え方をまとめ、自分自身のライフプランと関連付けた医療保険のあり方を説明できる。【考】

(3) 本時の評価基準

	思考・判断・表現
A (十分に満足)	提示資料を基に、医療保険に対する心構えや考え方をまとめ、自分自身のライフプランと関連付けた医療保険のあり方を説明できる。
B (おおむね満足)	提示資料を基に、医療保険に対する心構えや考え方をまとめ、医療保険のあり方を説明できる。
C (努力を要する)	提示資料を基に、医療保険に対する心構えや考え方をまとめることができる。

(4) 使用教材

- ・みんなが欲しかったFPの教科書 (TAC 出版)
- ・授業プリント (ワークシート)

(5) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項 (◆「努力を要する」と判断した生徒への手立て)	評価規準 (評価方法)
導入 5分	1 前時の学習内容の確認をする。 ・前時まで学習したライフプラン・生命保険の内容を確認する。 2 ケガ・病気のリスクについて考察する。 3 リスクマネジメントについての説明を聞く。	・ライフプランの正確性について発問し、その理由を聞く。その後、今後、対応すべき点は何か発問し、その理由を問う。 ・「人生における、けがや病気にはどのように対処するのか」等発問し、対応策に着目させる。 ・今後、人生を過ごしていく中で、リスクマネジメントするためには、生徒全員が自分自身で判断することが必要であることを確認する。	
展開 40分	4 本時の目標を確認する。 医療保険に対する心構えや考え方について、自分の考えを説明できる。		
	5 提示した資料（A案・B案）の説明を聞き、グループで意見交換を行い、医療保険に対する心構えや考え方をまとめる。 ①A案とB案の説明を聞き、各自でキーワードをワークシートに記入する。 ②各自で①のワークシートを基に、自分自身が考える案とその理由についてまとめる。 ③班で自分自身の考える案とその理由について意見交換を行い、他者の意見と比較させる。 ④ワークシートと班での意見交換を基に、医療保険に対する心構えや考え方について自分の考えをワークシートにまとめる。 ⑤全体の発表を聴き、意見を共有する。	・提示資料の説明は、A案とB案を対比的に説明する。 ・説明の中で、自分自身の将来をリンクさせて位、キーワードを導き出すよう促す。 ・自分自身のリスクマネジメントは、どうあるべきか。その理由をキーワードと関連付けて文章化するよう助言する。 ◆作成したライフプランの真逆の出来事を想起させて、その対策案を作成するよう促す。 ・班内で、意見交換を行い、キーワードとそのキーワードを選んだ理由を説明させ、他者の意見との共通点や相違点を整理させる。 ・本時の学習を通して、医療保険がどのようなものであると、自分自身が捉えているのか、自分の考えとその理由を強調するよう促す。	・提示資料を基に、医療保険に対する心構えや考え方について自分の考えを説明できる。【考】 (ワークシート)
終結 5分	6 本時のまとめの説明を聞く。 7 次時の学習内容を確認する。	・本時の学習を振り返り、医療保険に対する心構えや考え方をまとめる。 ・次時は、自動車の保険について考察することを伝える。	